

RESONAC

無溶剤エポキシ樹脂 光硬化型ビニルエステル樹脂

コンクリート
防食被覆工法

一般社団法人 地域環境資源センター
農業集落排水施設のコンクリート防食の手引き(令和2年8月)対応

ショウゼット®

農業集落排水施設用

本製品は、JCQAによりISO9001認証された事業所により管理されています。

Resonac Kenzai Corporation

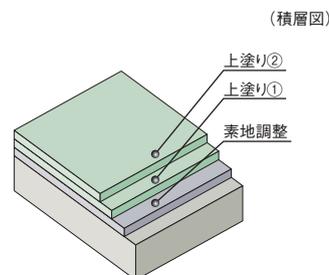


ショウゼット® 工法ラインナップ

1種適合 ショウゼット®農集-1工法

対象コンクリートの前処理：配管、開口部受枠、タラップ、取付け金具などの異種材質との取合部及び出隅部・入隅部の防食被覆層端部の前処理を適切に施す。
 対象コンクリートの表面処理：レイタンスなどの脆弱層及びエフロレッセンスなどの表面付着物・異物等を入念に除去し、健全な強度を有する表面を確保することを目的とする。

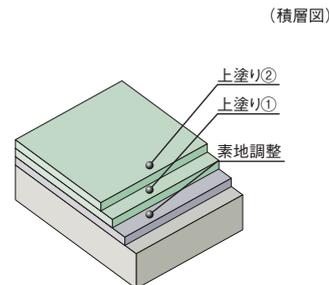
工程	使用材料	標準使用量 (kg/m ²)	施工方法	設計厚さ
素地調整	ショウゼット®SA-1	1.0	金コテ等	0.20mm以上
防食被覆工	上塗り①	ショウゼット®NCYトップコート	金コテ等	
	上塗り②	ショウゼット®NCYトップコート	金コテ等	



2種適合 ショウゼット®農集-2工法

対象コンクリートの前処理：配管、開口部受枠、タラップ、取付け金具などの異種材質との取合部及び出隅部・入隅部の防食被覆層端部の前処理を適切に施す。
 対象コンクリートの表面処理：レイタンスなどの脆弱層及びエフロレッセンスなどの表面付着物・異物等を入念に除去し、健全な強度を有する表面を確保することを目的とする。

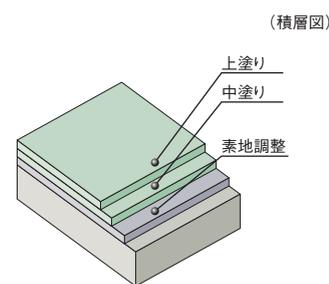
工程	使用材料	標準使用量 (kg/m ²)	施工方法	設計厚さ
素地調整	ショウゼット®SA-1	1.0	金コテ等	0.35mm以上
防食被覆工	上塗り①	ショウゼット®NCYトップコート	金コテ等	
	上塗り②	ショウゼット®NCYトップコート	金コテ等	



3種適合 ショウゼット®農集-3工法

対象コンクリートの前処理：配管、開口部受枠、タラップ、取付け金具などの異種材質との取合部及び出隅部・入隅部の防食被覆層端部の前処理を適切に施す。
 対象コンクリートの表面処理：レイタンスなどの脆弱層及びエフロレッセンスなどの表面付着物・異物等を入念に除去し、健全な強度を有する表面を確保することを目的とする。

工程	使用材料	標準使用量 (kg/m ²)	施工方法	設計厚さ
素地調整	ショウゼット®SA-1	1.0	金コテ等	0.70mm以上
防食被覆工	中塗り	ショウゼット®NCY	金コテ等	
	上塗り	ショウゼット®NCYトップコート	金コテ等	

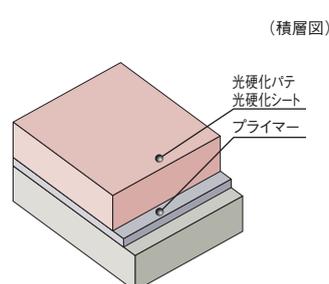


シートライニング工法 ショウゼット®VE-1000S工法

(プリプレグ後貼り型シートライニング工法)

対象コンクリートの前処理：配管、開口部受枠、タラップ、取付け金具などの異種材質との取合部及び出隅部・入隅部の防食被覆層端部の前処理を適切に施す。
 対象コンクリートの表面処理：レイタンスなどの脆弱層及びエフロレッセンスなどの表面付着物・異物等を入念に除去し、健全な強度を有する表面を確保することを目的とする。

工程	使用材料	標準使用量 (kg/m ²)	施工方法	設計厚さ
防食被覆工	プライマー	UM-50P	ローラー等	0.8mm以上
	光硬化バテ	ショウゼット®VE-720PT ナイバーNS (硬化剤)	コテ等	
	光硬化シート貼付け	ショウゼット®VE-1000S	コテ等	
	段差処理	ショウゼット®VE-720PT ナイバーNS (硬化剤)、空気硬化剤	処理必要量 コテ等	



使用材料

製品分類

製品名	種別	主成分
ショウゼット®SA-1	素地調整材	エポキシエマルジョン系 ポリマーセメントモルタル
ショウゼット®NCY	エポキシ樹脂	無溶剤型エポキシ樹脂
ショウゼット®NCYトップコート	エポキシ樹脂	無溶剤型エポキシ樹脂
UM-50P	ウレタンプライマー	一液型ウレタン樹脂
ショウゼット®VE-720PT	光硬化型ビニルエステル樹脂	ビニルエステル樹脂
ショウゼット®VE-1000S	光硬化型ビニルエステル樹脂	ビニルエステル樹脂
ナイパーNS	硬化剤(混合物)	ジベンゾイルパーオキシサイド他
空気硬化剤	パラフィンワックス	スチレン他

配合

製品名	配合比(重量比)	荷姿
ショウゼット®SA-1	(主剤) (硬化剤) (粉体) 1 : 1.25 : 6	(主剤) 2kg/袋×1 (硬化剤) 2.5kg/袋×1 (粉体) 12kg/袋×1 丸缶入り (16.5kgセット)
ショウゼット®NCY	(主剤) (硬化剤) 4 : 1	(主剤) 12kg (硬化剤) 3kg/袋×1 (15kgセット)
ショウゼット®NCYトップコート	(主剤) (硬化剤) 4 : 1	(主剤) 12kg (硬化剤) 3kg/袋×1 (15kgセット)
UM-50P	一液型	16kg/缶
ショウゼット®VE-720PT	施工要領書参照	15kg/缶
ナイパーNS	施工要領書参照	1kg/缶・5kg/缶
空気硬化剤	施工要領書参照	1kg/缶・4kg/缶

注) 各材料の配合方法等については、別途施工要領書をご参照ください。

注意事項

《施工上の注意》

- ① 下地の含水率は5%※以下であることを確認してください。(ショウゼット®NCY、NCYトップコート、UM-50P、VE-720PT、VE-1000S)
※コンクリート、モルタル用高周波静電容量式水分計HI-500、HI-520(ケット科学研究所)もしくはそれに準ずるものの数値。
- ② 気温が5℃以下、35℃以上、湿度が85%以上の場合は作業を中止するか、環境改善処置を行った上で施工してください。
- ③ 攪拌混合不良になると硬化不良の原因になりますので、攪拌には十分注意してください。
- ④ 温度及び湿度が高い程、配合量が多い程、可使用時間は短くなります。
- ⑤ 施工については各工法の標準施工要領書をご参照ください。

《安全衛生上の注意》

- ① ショウゼット®VEシリーズは消防法の危険物第4種第2石油類、引火性液体と、特定化学物質障害予防規則(特化則)における「特定有機溶剤等」に該当します。
- ② ご使用中は換気に注意し、吸入防止のための有機ガスマスク、送気マスク、身体への付着防止のための適切な保護用具等を着用して下さい。
- ③ 取り扱いについては厚生労働省の定める規則に則して下さい。

《応急措置》

- ① 皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹸で洗って下さい。
- ② 吸入した場合は、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させて下さい。
- ③ 目に入った場合は、水で数分間注意深く洗って下さい。コンタクトレンズを着用している場合は外して下さい。その後も洗浄を続けて下さい。
- ④ 皮膚刺激が生じた場合は、多量の水と石鹸で洗い、医師の診断又は手当を受けて下さい。
- ⑤ 飲み込んだ場合、無理に吐かせないで、水でよく口の中を洗い、速やかに医師の手当を受けて下さい。
嘔吐が自然に起こった時は、器官への吸入が起きないように身体を傾斜させて下さい。

《火災時の措置》

- ① 初期の火災には、泡又は粉末、二酸化炭素消火器を使用して下さい。消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用して下さい。

《漏出時の措置》

- ① 少量の場合
布や砂などに吸収させて容器に回収してください。
- ② 大量の場合
土砂等で堰を作って流出の防止を図ると共に、火源を断ち消火用機材等を準備し、火災発生防止に努めてください。
保護具を着用して漏出液を可能な限り容器に回収してください。
残った液は土砂、布等で拭き取り容器に回収してください。河川、下水、排水路等に流さないでください。

《取扱い及び保管上の注意》

- ① 取扱い
火気、衝撃火花などによる着火源を生じないようにしてください。
取扱い作業は局所又は全体排気設備のある場所で行ってください。
保護具(保護眼鏡、保護マスク、保護手袋等)を着用してください。
容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加える等の乱暴な取扱いを行わないでください。取扱い後は手洗い、うがいを十分行ってください。

《保管および取り扱い場所の注意》

- ① 取扱いは熱や火気から離れた場所で行い、保管は消防法の定める規定に従って下さい。
- ② 主剤、硬化剤は直射日光を避け、必ず冷暗所に保管して下さい。

《廃棄上の注意》

- ① 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
⇒主剤に硬化剤を添加した樹脂は、使い切るようにして下さい。
- ② 主剤に硬化剤を添加した樹脂が残った場合は、そのまま廃棄すると、硬化時の発熱により自然発火の原因となります。
万が一、少量の樹脂が残った場合は、容器の周りから多量の冷水で冷却し、ゆっくり硬化させてから廃棄して下さい。
- ③ 焼却処理の場合は、燃焼設備を用いて法令に適した処理を施して下さい。

《輸送上の注意》

- ① 包装容器が破損しないように積載し、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- ② 直射日光、水分の混入、高温物の近くを避けてください。
- ③ 消防法、道路運送車両法、船舶安全法、港則法を厳守してください。

《その他注意事項》

- ① 本製品は工業用であるため、一般消費者、特に、一般家庭、個人使用者、小中高校向けには販売しないで下さい。

詳細は安全データシート(SDS)取扱説明書を参照するか、各営業所にお問い合わせください。

このカタログの記載内容は'23.1月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■本社・営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL(045)444-1691
FAX(045)444-1699
https://rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

■仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL(022)742-5077	FAX(022)291-1911
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL(052)249-3151	FAX(052)249-3152
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL(06)6100-2202	FAX(06)6100-1232
■福岡営業所	〒810-0001	福岡市中央区天神4-1-1	TEL(092)737-5061	FAX(092)737-5062
■関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住閨屋町1-4	TEL(03)3881-5001	FAX(03)3870-3952
■東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL(022)231-2070	FAX(022)231-2073
■中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市区西區十方町172	TEL(052)501-2421	FAX(052)501-2424
■関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL(072)641-6399	FAX(072)641-6401

■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所